

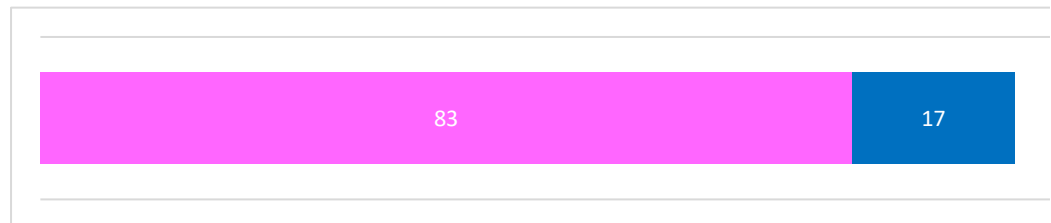
## R4 学校評価アンケート まとめと考察

### ○良い点

- ・生徒は、学習指導において先生が熱心に授業を行い、分からないときは丁寧に対応していると感じている。
- ・「きちんと叱ってくれる」、「人として必要な考え方を教わっている」 → 生徒にはしっかり伝わっていると考えられる。
- ・生徒は、部活動や学校行事に一生懸命取り組み、充実感を得られている。保護者も同様の受け止めをしている。
- ・保護者は、学校の生活指導や行事等の取組について、おおむね理解をしてくれている。
- ・学校に尊敬できる先生がいる生徒が多くいる。大変嬉しいことであるからこそ、今後さらに、身近な大人としてよき手本となっていかなければならないと強く思う。

生徒「北星中学校には、尊敬できる先生がいる」

そう思う	489	83
思わない	98	17

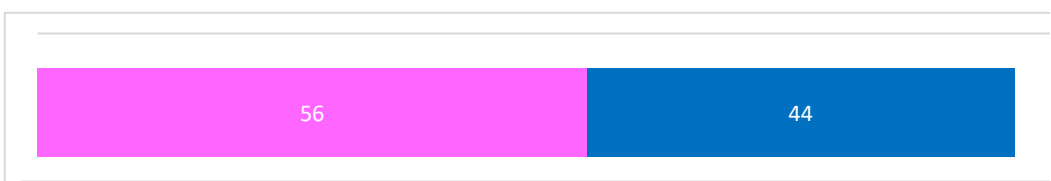


- ・今まで課題としてあがっていた個に応じた学習に対して、教職員が、個々の学力や理解度に応じた学習支援に取り組んできたことが、保護者にも、子供の姿から少しずつ実感していただいた結果が出た。さらに今後も生徒自らが学びに向かっているような年度初めや単元の始まりのガイダンスの質を高め、学んだ知識や技能の習得度を少しでも高めるとともに、今後の生活に生かしていけるような力になっていくように、さらに研修を積み重ねていく必要がある。

保護者「個々の学力や理解度に応じた学習支援を行っている」

【R3】

そう思う	257	56
思わない	200	44



【R4】

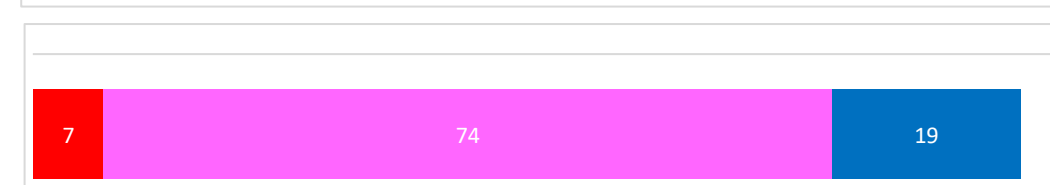
そう思う	322	66
思わない	164	34



教職員「個に応じた学習指導ができたか」

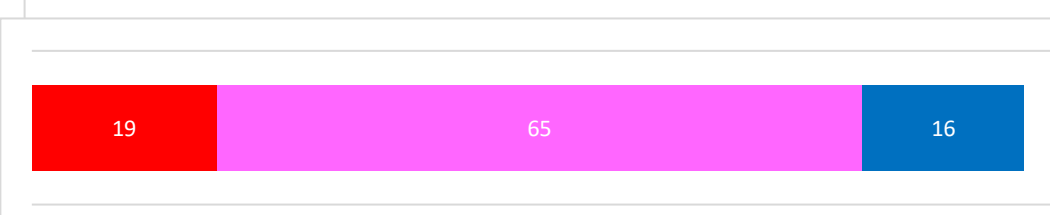
【R3】

よくできている	3	7
だいたいできている	31	74
あまりできていない	8	19



【R4】

よくできている	8	19
だいたいできている	28	65
あまりできていない	7	16



### ●改善点

生徒「クラスは落ち着いて生活できる場所であると思う」

そう思う	433	73
思わない	159	27



生徒「困ったことや悩みがあるとき、学校の先生に相談しようと思う」

そう思う	357	62
思わない	219	38



生徒「先生は、頑張っていることを認めてくれたり、ほめてくれたりする」

そう思う	496	88
思わない	65	12



クラスは落ち着いて生活できる場所であると思わない生徒が、昨年度は、35%だったのに対し、本年度は、27%に数値は上向きになっている。また、学校の先生に相談しようと思う生徒は、昨年度は、50%だったのに対し、本年度は、62%であった。これも少しずつであるが、生徒にとって、教師が安心して相談できる大人となってきてくると考える。

ここで、数値に安心し、教職員の安心が緊張感のゆるみにつながらないよう、改善点を見だし、よりよい関係づくりに力を尽くしていきたいと思う。特に、教職員の感性を含めた、もの・こと・ひとの見方・考え方・感じ方を、常に広げたり深めたりすることを意識し、今まで気付かなかった生徒のよさや成長に気付けるようになっていきたい。

生徒は、頑張りや成長を認められることで、自信や自己肯定感を高めることにつながっていることは間違いのないと思う。今後も、生徒と向き合う時間を大切に、生徒の頑張りや成長を大いに認め、保護者とも丁寧に寄り添っていくことで、さらに安心感が生まれる、よりよい北星中となるように努めていきたい。

